

広島経済大学陸上競技部

●〒731-0192 広島県

広島市安佐南区祇園 5-37-1

●Twitter: @TandF_hue



広経大陸上スポーツ

H27
国体強化記録会



さて、まちに待った国体強化記録会。本校では5月の中四国インカレのメンバー選考会にもなっていた。今シーズンはそれぞれが力をつけており、練習でもそれが明らかだったが、今回は今ひとつという感じだった。

2日目(4月11日)

国体強化最初の記録会は男女400mから始まった。女子400mでは、この記録会調整なしでのレースとなったが、全体的にまずまずかなという結果だった。男子400mはほぼ全員ベストにはほど遠く、インカレへ不安を残す結果となった。

続いて、女子4×100Rは、全区間でバトンが合わず。男子4×100RはA(甲斐、浅野、藤原、久保)、B(米村、開内、谷口、吉田)だったが、Aは1、2走のバトンが上手く渡らず、Bは特に悪いところもなく42.71でフィニッシュ。今年度はアンダーハンドパスを取り入れたため、完成度を高めれば相当な記録が期待できる。次の香川県選手権で見せてくれるだろう。

トラックは苦戦している中、フィールドでは好記録が続出。

男子走り幅跳びは藤原(3年)が絶好調。1回目に7m57をマークすると、2回目は足に痙攣が起こりフェール。3回目はリレーが重なり疲れてうまく跳ぶことができ

なかった。「7m57の跳躍は思ったよりも跳べていた。上手くあえばもっと跳べた。」と好感的な模様。男子走り高飛びも陶山(1年)がベストから6cmアップの1m95をマーク、2mは惜しくも跳べなかったが大きな可能性を感じさせた。

男女100mは残念ながら向かい風の影響もあって記録を狙うのは難しい環境になっていた。

3日目(4月12日)

この日は朝から暖かい気温で、走るには絶好のコンディションといえた。

女子400mHはケガで出遅れていた青木(2年)が大学での、400mH初レースだったが、本人曰く「速くもなく、遅くもなくって感じですね」と話していた。

しかし、復帰戦ということ考えるとかなり良いように思える。試合を重ねることによって、まだまだ出そうだ。

男子400mHの谷口(3年)は1台目が上手く乗れずバラバラなレース





きなり自己ベストをマークしたが、まだまだ記録は狙えそうで期待がかかる。円盤投げでは、冬季の成果を発揮するべく小嶋(2年)がベストを更新した。

4日目 (4月18日)



からチーム争いが激しくなると思うが「切磋琢磨」で頑張ってチーム力を上げたいと思う。今年の男子マイルリレーは全カレ出場、中四国で勝つことを目標にインカレを戦いたい。

選手から

今シーズン最初ということもあり、皆さんの気合いが感じられた試合でした。

結果が良かった人も悪かった人も自分なりの課題が見つけれられたのではないかと思います。

インカレまであと少しですが、怪我や体調に気を付け、ベストを尽くせるよう残りの練習も頑張っていきましょう。

【3年 谷口真士】

詳しい記録は広島経済大学陸上競技部のホームページに載せてあります。

<http://www.hue.ac.jp/circle/taiku/rikujo/index.htm>

となってしまった。

男子棒高跳びは、和田木(4年)が4m50を跳びベストをマーク。しかしまだまだ余裕があり、うまく乗れば4m70~80は跳べるだろう。

200mでは主将の浅野(4年)が向かい風の中21秒台をマーク。シーズンインとしてはかなり良い様に思えた。が、本人はまだ改善できる点があると言っており、そこが改善され、シーズンのピーク頃にはどんなタイムが出るか夢は尽きない。

100mH、110mH勢では、濱本(4年)、石本(2年)がい